

天草御所浦ジオパークの紹介?島々の野外博物館?

Introduction to the Amakusa Goshoura Geopark - field museum on the islands-

鵜飼 宏明^{1*}, 廣瀬 浩司¹, 長谷 義隆¹

Hiroaki Ugai^{1*}, Koji Hirose¹, Yoshitaka Hase¹

¹天草市立御所浦白亜紀資料館

¹Goshoura Cretaceous Museum

天草御所浦ジオパークの紹介?島々の野外博物館?

鵜飼宏明・廣瀬浩司・長谷義隆 (天草市立御所浦白亜紀資料館)

1. 天草御所浦ジオパークの紹介

天草御所浦ジオパークはコンパクトな「御所浦地域」において中生代白亜紀の代表的な化石である恐竜、そして新生代始新世のほ乳類の化石、これら陸上大型動物化石がそろって産出する場所です。そして中生代白亜紀と新生代始新世の地層が不整合で接するなど特徴的な(地質学的に重要な)様子が観察できます。平成9年より地質や化石観察地の整備、保護、活用を続け、現在では、約50のジオサイトがあり、御所浦白亜紀資料館をコア施設として、ジオツアーや企画展などの活動に利用しています。また、御所浦アイランドツーリズム協議会や天草宝島観光協会は、島での生活を加えた体験型ツアープログラムを揃えており、資料館も化石採集体験で協力しています。

2. 天草御所浦ジオパークの重要な地層と化石

ジオパーク地域には中生代白亜紀(基盤岩・御所浦層群・姫浦層群下部亜層群)と新生代古第三紀始新世(弥勒層群・本渡層群)の地層が分布します。

御所浦層群は白亜紀中頃(アルビアン?セノマニアン、約9800万年前)の地層で、天草で最も古くに堆積した地層です。世界的にも化石情報が少ない白亜紀前期から後期への移行時期に多くのタクサが産出します。陸域?干潟?浅海の堆積物が見られ、陸域の恐竜やカメ類から干潟や浅海の多様な貝類、そしてアンモナイトの化石が特徴的です。草食恐竜の鳥脚類のまとまった数の骨化石も発見され、草食恐竜の鳥脚類の進化を解明するためや、被子植物が繁栄を始める時代であり、植物化石の変遷解明のための貴重な知見が得られる可能性もあります。

姫浦層群下部亜層群は白亜紀後期(サントニアン、約8500万年前)の地層で、西日本で最も豊富に白亜紀のアンモナイト化石が産出する地層です。牧島にあるアンモナイト館のユーバキディスカスは九州最大のものと考えられます。大型イノセラムスや小型イノセラムス(スフェノセラムス)の原地性の産状は、国内では類を見ないものです。

弥勒層群および本渡層群の堆積した時代は、多様化し、大型化するほ乳類が現れた時代です。弥勒層群の陸成層(赤崎層)からは、コリフォドンやトロゴサスといった日本最古の大型ほ乳類のほか、日本最古の奇蹄類(バクの仲間)が発見されています。弥勒層群の海成層からは、古第三紀の示準・示相化石である貨幣石(ヌムリテス)が産出します。弥勒層群と本渡層群は整合関係で接しており、浅海域から深海の堆積相へ変わる地層の様子が見られます。

3. 御所浦白亜紀資料館と主なジオサイトの紹介

資料館には、御所浦産の日本最大級の獣脚類(肉食恐竜)の歯化石や日本最古の大型ほ乳類をはじめ、アンモナイトや貝類など、天草地域から見つかる化石を中心に約1000点もの豊富な化

石が展示されています。他にも、海外の大型標本なども所蔵し、標本の貸し出しや講演、ワークショップなどを企画し、全国での地学の普及活動にも力を入れています。現在、さらに充実した展示を行うため博物館建設を検討しています。

主なジオサイトとして横浦島の不整合の露頭、化石採集場、烏峠山頂のアンモナイトと山頂からの眺望、そして前島を紹介します。まず、横浦島の不整合の露頭は御所浦北小学校のプール横にあり、約5000万年前（新生代古第三紀始新世）、弥勒層群が堆積する前に、白亜紀の姫浦層群が削られた様子が観察できます。化石採集場は2箇所あり、どちらも資料館より徒歩5分で、誰もが気軽に採集体験ができます。まず、トリゴニア砂岩化石採集場は、島の南部の採石場跡地から化石を含む岩を運搬してきたもので、御所浦層群江の口層の浅海生二枚貝が多く、稀にアンモナイトも含まれます。また、その近くにある花岡山化石採集場は、現地の道路拡張工事に崩された岩石を利用しており、干潟の貝類化石が採集できます。御所浦の最高峰である烏峠山頂（442m）付近ではグレイソニテス（アンモナイト）が発見され、野外展示されています。また、山頂からは天草の多島海やケスタ地形、日奈久断層の延長の走る八代海（不知火海）、九州山地など360°ぐらりと眺望できます。前島は多様な地質を観察できる場所で、姫浦層群下部亜層群の砂岩泥岩互層、ノジュールのほか、断層（逆断層）、貫入岩、不整合、基盤岩の花崗閃緑岩などがあります。アンモナイト化石とイノセラムス化石層が簡単に観察できる希少な場所でもあります。なお、ジオサイトへのアクセスには徒歩や車だけでなく、レンタサイクルや海上タクシーなどが利用できます。

キーワード:天草御所浦,ジオパーク,御所浦白亜紀資料館,化石,恐竜

Keywords: Amakusa Goshoura